

コースコード：NA-DATAPROT9

税込価格：275,000円 (税抜価格：250,000円)

日数：2日間

---

## 受講対象者

- ・ ONTAPが動作するNetAppストレージシステムの導入、設定、管理等を行う方
- ・ ONTAPが動作するNetAppストレージシステムのデータ保護を行う方

## コース概要

このコースでは、ONTAPクラスタのデータを保護するための主要なソリューションとツールについて学習します。ONTAPのCluster ShellとSystem Managerを使用して、主要なデータ保護タスクを学習します。

## 目的

- ・ ONTAPソフトウェアのデータ保護機能について説明する
- ・ データ保護の問題に対処するために、適切なONTAPデータ保護機能を管理する
- ・ ディザスタリカバリおよびデータバックアップのためのSnapMirror関係を作成する
- ・ SVM DRのデモを行う
- ・ NASデータをテープにバックアップするNDMP対応操作について説明する
- ・ ONTAPベースのストレージシステムを補完するクラウドベースのデータ保護ソリューションを統合する
- ・ MetroClusterのコンポーネントと機能について説明する
- ・ SnapMirror Business Continuityのコンポーネントと機能について説明する

## アウトライン

### 1. SnapMirrorの機能

- SnapMirrorの概要
- SnapMirror関係の設定
- インタークラスタネットワークのガイドライン
- クラスタとSVMのピアリング
- ラボ: クラスタピアとSVMピアの設定

### 2. ディザスタリカバリとバックアップのためのSnapMirror

- FlexVolボリュームのSnapMirror
- SnapMirrorの設定の考慮事項
- ディザスタリカバリのためのSnapMirror
- バックアップのためのSnapMirror
- SnapMirrorと他のONTAP機能との相互作用
- S3 SnapMirror
- FabricPool
- ラボ: SnapMirrorを使用したFlexVolボリュームのミラーリング
- ラボ: SnapMirrorのディザスタリカバリの実行
- ラボ: ユニファイドレプリケーションのためのSnapMirrorの設定
- ラボ: Snapshotコピーからのデータのリストア
- ラボ: カスケード接続のためのクラスタピアとSVMピアの設定
- ラボ: SnapMirrorのカスケード接続の設定

### 3. ディザスタリカバリのためのSnapMirror Synchronous

- SnapMirror Synchronous



- ディザスタリカバリのためのSnapMirror Synchronousの設定
  - SnapMirror Synchronousの追加設定
- ラボ: SnapMirror Synchronous (SM-S) の設定

#### 4. Storage VM Disaster Recovery (SVM DR)

- SVM DRの紹介
  - SVM DRの要件と設定
  - SVMのデータモビリティ
- ラボ: SVM DRの設定

#### 5. ONTAPのバックアップおよびアーカイブソリューション

- NDMPの機能
- NDMPのトポロジ
- NDMPの管理

#### 6. クラウドベースのデータ保護

- SnapMirror Cloud
- Cloud Volumes ONTAP
- NetApp BlueXPによるデータ保護

#### 7. ONTAP Business Continuityソリューション

- MetroClusterの機能
- MetroClusterの運用
- Consistencyグループの管理
- SnapMirror Business Continuityの紹介
- SnapMirror Business Continuityの設定
- フェイルオーバーの操作と障害シナリオ